

保健医療データ処理論	3年・後期	1単位	教授 豊田 修一
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32320493

1. 授業のねらい・概要

保健医療に関わるデータを読み取るための統計的処理・分析方法や、医療の電子化の進行と共に増大している保健医療データの実践的利活用能力を教授する。公表されている保健医療統計データをインターネット経由で入手した上で、グラフ化・区間推定などを行う実践的なPC演習も体験する。

2. 学修の到達目標

1. 人口に関わる統計指標や統計情報について理解している。
2. 統計ポータル(e-Stat)の目的と利用法について理解している。
3. 表計算ソフトを用いて保健医療データのグラフ化や推定する手段を理解している。
4. 2変数のデータに関する分析法を理解している。

3. 授業の進め方

講義とPC演習を組み合わせた講義であるが、学生の主体的な取り組みを期待する。

4. 授業計画（講義・演習）

1. ガイダンス	9. 健康状態に関する統計調査
2. 保健医療分野での統計データ	10. 統計データ/e-Statの検索(概要)
3. 相関係数・回帰分析	11. 統計データ/e-Statの検索(PC演習)
4. クロス表と独立性の検定	12. 保健データのグラフ化(PC演習)
5. 生命表	13. 保健データの区間推定(概要)
6. 人口指標(年齢調整, SMR)	14. 保健データの区間推定(PC演習)
7. 人口静態統計	15. まとめ
8. 人口動態統計	

5. 成績評価の方法・基準

定期試験(受験資格は3分の2以上の出席した者)50%, 提出物50%で、総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト: 厚生労働統計協会「国民衛生の動向 2021/2022」

参考文献: 1) 豊田、星山、宮崎「看護師・保健師をめざす人のやさしい統計処理」実教出版

2) 「30時間でマスターWindows10対応Excel2016」実教出版

その他適宜紹介する。

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な内容

シラバスの授業計画の範囲の予習及び授業内容の復習で30分程度の学習を行なうこと。

8. 受講上の留意事項

この講義は、保健師やデータ分析に興味がある学生に焦点をあてた講義になっている。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験のフィードバックは終了後口頭にて解説を行う。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

「看護の対象の理解」に区分される選択科目である。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

該当しない。